

# 社会貢献活動と地域のイベントなどへの協賛・協力

当社およびグループ会社の拠点は、国内・海外の様々な地域に広がっており、各事業所がそれぞれの地域に根ざした活動を展開しています。そして、地域社会から世界へと共生の輪がさらに広がるよう、グループ総力をあげて取り組んでいます。

## 社会貢献活動

### 小学生の社会科見学として、工場見学を受け入れ

2020年1月、当社横浜事業所で95名の小学生の工場見学を受け入れました。

未来を担う子どもたちに、製品および生産活動を通じた社会貢献や環境問題への取り組みについて伝えることを目的とし、小学生のキャリア教育の支援策の一つと位置づけています。

また、当社のことを紹介する子ども向けの冊子も準備し、活用しています。



当社製品の説明を受ける小学生たち

## 地域のイベントなどへの協賛・協力

### 「ニッパツ三ツ沢球技場」を軸とした活動

2008年から継続している「ニッパツ三ツ沢球技場」のネーミングライツ(施設命名権)は、2016年3月から5年間の契約を更新し13年目を迎えました。ネーミングライツの特典である無償使用権の有効活用に取り組んでいます。

## ネーミングライツ継続13年目

### ●ニッパツ・理工系大学サッカーリーグの開催

前途有望な学生の活動を支援するため、サッカーリーグを設立し、この活動を支援しています。学生のニーズに応え、フットサルなども取り入れた多彩かつユニークな活動を繰り広げています。優勝・準優勝のチームは、「ニッパツ三ツ沢球技場」で行われるJリーグの横浜FCの公式戦前に表彰式を行っています。



リーグ戦優勝チームを表彰。右は当社の玉村会長

### ●社内およびグループ会社サッカー大会の開催

社内およびグループの一体感醸成を目的に、「ニッパツ三ツ沢球技場」を利用して、サッカー大会を開催しています。

### TFTで世界の子どもたちに給食を

2014年から「TABLE FOR TWO」(略称TFT)を導入しています。TFTは、役員・従業員食堂で寄付金付きの食事を食べることで、世界の貧困地域に学校給食となる寄付金を届ける仕組みです。当社では、国内11工場での実施、国内グループ会社への展開を実施し、2019年度は143,725食分(累計745,857食分)の学校給食を寄付することができました。

TFTより当社の支援に対して、2016年から4年連続で「プラチナパートナー」に認定していただき、パートナーバッジと感謝状を受領しました。



パートナーバッジ



感謝状

## TFT寄付金 143,725食分

### 地域のイベントなどへの協賛・協力

#### ●横浜事業所で「東北復興応援フェスタイベント」実施

2019年12月、東北製品の消費拡大と東北観光の振興を図るための「東北復興応援フェスタ2019」(経団連主催)に協賛したイベントを実施しました。東北の食材を使った特別メニューを横浜事業所食堂や福利厚生施設で提供し、この日、構内では東北物産展も実施し、東北を身近に感じられるよい機会となり、従業員からも好評でした。

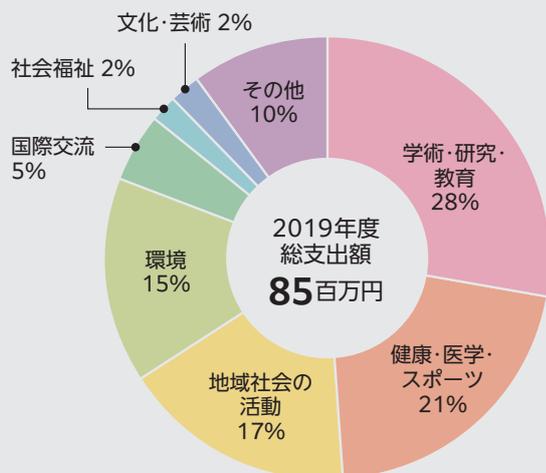


休憩中に物産展に立ち寄る従業員

#### ●「全日本学生フォーミュラ大会」に部品提供&協賛

2019年8月27日から31日の5日間、静岡県小笠山総合運動公園(通称エコパ)で、自動車技術会主催の「全日本学生フォーミュラ大会」が開催されました。この大会は大学生や専門学校の学生が、自作したクルマで競うもので当社も協賛しています。

■社会貢献活動支出額と分野別の割合



分野	主な事例
学術・研究・教育	大学への研究資金寄付、インターンシップ受け入れ、小学生工場見学
健康・医学・スポーツ	献血、病院に申しす寄贈、スポーツイベント協賛・ボランティア参加
地域社会の活動	地域祭典などへ寄付、地域住民を納涼祭に招待
環境	近隣の清掃活動
国際交流	TABLE FOR TWO活動、エコキャップ活動
社会福祉	社会福祉施設への寄付
文化・芸術	芸術団体やイベントへの寄付
その他	防犯・交通安全活動への参加、政治家・団体への寄付、被災地支援

※金額は、当社と国内グループ会社の合計です。

審査は、車検をはじめ、コストやデザインなどの静的審査、アクセラレーションやオートクロスなどの動的審査のほか、騒音・排ガスなどがあり、学生のサークル活動主体とはいえ本格的なものです。当社は、30を超える大学からダンパー用ばねの提供依頼があり、社会貢献活動の一環として無償でばねを提供しています。精密ばね生産本部開発部の若手技術者が学生と使用のやり取りを行い、主に伊那工場が依頼部品を製作しています。2019年度、部品提供した大学の中から複数の大学が上位に入り、当社もその一翼を担うことができました。当社は今後も各大学への部品提供およびこの大会の協賛を継続していきます。

●NASCO/NMMI 地域のイベントで盆踊りを披露

2019年9月28日、海外グループ会社のNASCOとNMMIがアメリカのポーリンググリーン市の地域イベントに参加し、盆踊りを披露しました。このイベントは、この地域に居住する世界各国から集まった人たちが、歌、音楽、踊り、食べ物などを通して自国の文化を披露、共有するもので、当地で行われていたダンスのお祭りと、ジャパンフェストの二つが合体して、1989年から開催されているものです。ポーリンググリーン近郊に進出している日本企業会であるMIDORI会では、このイベントで毎年盆踊りを披露しており、NASCOとNMMIもこれに参加しました。日本では定番の盆踊りである「炭坑節」のほか、アメリカ人にもなじみのある曲で踊る「Beautiful Sunday」を披露しました。今後も地域に根ざした企業であり続けます。



「Beautiful Sunday」は独自の振り付け

●NSPGで家族交流会を開催

2019年10月、中国にあるグループ会社の広州日弘機電(NSPG)で家族交流会を行いました。毎年、設立記念日に従業員の家族を招き、会社紹介、製品紹介、工場見学、ゲームなどのイベントを行うもので、今年で5回目となりました。工場見学では、従業員が自分たちの担当する工程を詳しく説明していました。今回初めて、家族から感想を聞かせてもらいましたが「このようなイベントを開催してもらい、感謝の気持ちでいっぱい」と話していました。今後も、従業員とその家族と一緒に、見て、聞いて、体験して、楽しい時を過ごせる家族交流会を開催し、従業員の意識高揚へつなげることを願っています。



自分たちの働く職場に家族を案内

●新型コロナウイルス感染症対策支援として、防塵着を横浜市に寄贈

5月1日、新型コロナウイルス感染症の蔓延にともなう医療現場への医療物資不足に対する支援として、防護服の代替品として活用してもらうために、厚木、DDS駒ヶ根、産機駒ヶ根の各工場から防塵着42着を、横浜市に寄贈しました。



寄贈した防塵着